

介護施設職員向け

# 地域連携講演会実施しました!

テーマは

## 「体験から学ぶ褥瘡予防」

平成31年3月5日(火)18時より、当院にて褥瘡の基礎講義・車椅子乗車時の体圧測定、ベッドでギャジアップされる体験などを行いました。当日は藤沢市・茅ヶ崎市の介護施設より介護職の現場職員を中心に、看護師など多職種の方々にご参加いただきました。



今回の講演会の目的は、褥瘡(予防)の基礎的なことを再確認するとともに、体圧測定器を使って、車椅子乗車時や、ベッドでの褥瘡発生好発部位の測定を行い、数値による見える化すること。

また、実際に自身でベッドギャジアップされることにより、「ズレ」や「圧」を実感し、ケアされる側の体験をすることで、今後のケアに生かしてもらいたい。講義中心ではなく「体験・実感」をメインに実施しました。



実際にベッドに寝て、かかるとに掛かる「圧」を測ってみます。

背抜きを  
すると楽になります。  
実感! 実感!



参加した方からは

- ・体験する時間があることで利用者の気持ちを理解するとともに個別の質問が沢山できたのが良かった。
- ・体験型だったので現場にすぐ生かせる内容だった。
- ・なかなか施設のベッドに横になることはできないので、良い体験になった。
- ・現場の看護師さんからアドバイスが聞けて良かった。
- ・体圧測定器を使った数値での見える化があり、わかりやすかった。

など沢山の声をいただきました。今回、短い時間ではありましたが、湘南ホスピタル病棟看護師・介護士と藤沢市・茅ヶ崎市の地域の高齢者を支えている現場職員の方々との意見交換、交流の場を持つことができました。

今後も湘南ホスピタルでは、多職種の方々との円滑な連携のために、こういった講演会を企画していきます!

今回参加できなかった方も是非ご参加ください!